



パテック フィリップ創業175周年

パテック フィリップ ジュネーブ

2014年10月

著名なワールドタイム機構と超高精度なムーンフェイズ表示を初めて融合 パテック フィリップ・ワールドタイム・ムーン5575および7175モデル

創業175周年は単に過去へのオマージュに終わってはならない。新たな決意を持って未来を見つめる機会となるべきである。パテック フィリップ・ワールドタイム・ムーンはそれを実現したタイムピースである。限定製作されるこの記念タイムピースは、今日愛好家、コレクターから追い求められている、パテック フィリップの伝統に立脚したワールドタイムと、ムーンフェイズにまったく新たな顔を与える、革新的な表示機構を初めて融合したタイムピースである。

パテック フィリップの伝統的なワールドタイム腕時計は、文字盤中央にギョシエ装飾や、今日オークションでとりわけ人気の高い、クロワズネ七宝装飾を施したものであった。ワールドタイム・ムーンはこれを完全に一新し、初めて文字盤中央に大型サイズのムーンフェイズ表示を配置したデザインとなっている。パテック フィリップが月の変化する相貌をこれほど大きなサイズで、しかも写實的に描いたことはこれまでなかった。こうして記念タイムピース、ワールドタイム・ムーンは、伝統と革新をそれぞれ体現した2つのコンプリケーション機能を搭載しているのである。パテック フィリップ創業175周年にちなみ、ワールドタイム・ムーンは、ダイヤモンドをセッティングした婦人用7175モデルが450個、ひとまわり大きな紳士用5575モデルが1,300個、合計1,750個の限定製作となる。

全世界の時刻を同時に表示

パテック フィリップのワールドタイムは1930年代に発表され、1959年、パテック フィリップが特許を取得した。文字盤外周に2重の回転リングを備え、世界24タイムゾーンの時刻を同時に表示することができる。1884年に開催された国際子午線会議において、地球を経度15度の間隔で区切られた24のタイムゾーンに分割することが決定された。以後わずかな変更が加えられたが、この原則は今日も行われている。外側の都市表示リングには、各タイムゾーンを代表する都市の名が記載されている。内側の24時間表示リングは、各々のタイムゾーンが今、何時であるかを表示する。センターの分針が示す分は、すべてのタイムゾーンに共通である。一方センターの時針は、現在12時位置に来ている都市（現在地）のローカル時刻を示す。現在地の右側にある都市は現在地から見て東の方向にあり、左側にある都市は西の方向にある。

この原理は、1999年にパテック フィリップが改良を加えて特許を取得したワールドタイム機構においても同じである。しかしこの特許取得のエクスクルーシブな機構においては、10時位置のただひとつのプッシュボタンを押すだけで、タイムゾーンの変更が可能となったのである。またこの操作中はワールドタイム機構がムーブメントと完全に切り離されるため、テンプの振動数や分針の動きには一切影響を与えることがない。プッシュボタンを1回押す毎に、時針（南十字座を彷彿させるオープンワークが施されている）が1時間分進み、都市表示リングと24時間表示リングは時計反対回りに1ステップ分（30度）回転する。現在地がロンドンで時刻が10時15分だとすると、プッシュボタンを1回押した後は現在地がジュネーブになり、時刻は11時15分を示すことになる。



手首に着用する写実性あふれる月

1969年、人類は月に着陸したが、2014年には月がパテック フィリップのタイムピースの上にその優美な姿を現したのである。伝統的なムーンフェイズ表示は、2つの月が描かれたムーンディスクが2朔望月で1回転し、これを特殊な形状に切り抜かれたムーンフェイズ表示窓を通して見ることにより、月の満ち欠けを表していた。ゆえに月のサイズは小さいものとならざるを得なかった。パテック フィリップ技術陣は、より大きく、より魅力的な月の相貌をワールドタイム・ムーンにおいて再現しようと意図した。その結果、文字盤の中心にムーンフェイズを表示する、まったく新しい機構が誕生したのである。2枚のきわめて薄いミネラルガラスのディスクが重ねられており、下側のムーンディスクには、ただひとつの月が、高度で革新的な金属蒸着技術により、星をちりばめた夜空を背景にほとんど写真を思わせる写実性をもって、クレーターや《海》も含めて描かれている。ムーンディスクは時計回りに、1朔望月（約29.53日）の周期で回転する。ムーンディスクの上側には、固定ディスクがあり、12時位置に配置され、精密に計算されたハート形のマスクにより月の一部を隠し、ムーンディスクの回転に従って月の満ち欠けを比類のない正確さで再現する。

内なる美と外なる美

ワールドタイム機構と新しいムーンフェイズ表示を最もハーモニー豊かに融合するため、パテック フィリップ技術陣は、22金偏心マイクロローターを備えた超薄型自動巻ムーブメント、キャリバー240 HU LUを新たに開発した。精緻に仕上げられた270個の部品から構成されるこのムーブメントは、パテック フィリップ・シールのすべての認定規準に準拠しており、平均日差はスイス公式クロノメーターの認定規準より格段に厳しい-3~+2秒以内に収められている。

ワールドタイム・ムーンの外装は、時を超越したエレガンスにあふれている。カラトラバ様式のラウンド型ケースは、紳士用モデルが18金ホワイトゴールド仕様、婦人用モデルが18金ローズゴールド仕様である。いずれのモデルも《PATEK PHILIPPE GENEVE 175^e Anniversaire 1839 - 2014》の文字を刻印したゴールドのソリッド・ケースバックを装着している。パテック フィリップ技術陣は、今一度、24タイムゾーンの時時刻表示（所在地のローカル時刻を含む）と大型サイズの超精密なムーンフェイズ表示を、直径約35 mmの文字盤に統合し、しかもこれに完璧な視認性を与えることに成功したのである。都市表示リング、24時間表示リング、およびムーンフェイズは、個別の色によりはっきりと区別されている。また現行コレクションのワールドタイムと異なり、ワールドタイム・ムーンのローカル時刻を示す時針には、数多くの海洋小説に登場する南十字座を彷彿させるきわめて独自性あふれるオープンワークが施されている。これにより地球、月、星のトリオは完璧なものとなっているのである。この記念タイムピースの今ひとつの特徴は、パテック フィリップの輝かしい伝統へのオマージュとして、都市表示リングの中央ヨーロッパ時間を示す都市名が、通常の《PARIS》から《GENEVA》に変更されていることである。

紳士用モデルはケース径39.8 mmであり、婦人用モデルはひとまわり小さく、ケース径38 mmである。後者は、ベゼルに38個のまばゆいピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンドがセッティングされている（約0.6カラット）。ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンドを装着し、カラーは紳士用モデルがブリリアント・ブラック、婦人用モデルがブリリアント・ベージュである。《PATEK PHILIPPE 1839 - 2014》の文字が刻印された、ケースにマッチしたゴールドの折り畳み式バックル付である。



技術仕様

パテック フィリップ・ワールドタイム・ムーン5575モデル（紳士用モデル、1,300個の限定製作）

ムーブメント	キャリバー240 HU LU 超薄型自動巻ムーブメント、ワールドタイム機構、大型サイズのムーンフェイズ表示
直径：	27.5 mm
厚さ：	5.2 mm
部品総数：	270
石数：	35
連続駆動可能時間：	最小38時間、最大48時間
巻上げローター：	単方向巻上げ式22金偏心マイクロローター
テンプ：	Gyromax®
振動数：	21 600 振動（片道）／時（3 Hz）
髭ぜんまい：	Spiromax®
髭持ち：	可動式
セッティング機能：	リュウズの2位置 ・押し込んだ位置：巻上げ ・引き出した位置：ローカル時刻の時刻合わせ
表示機能：	指針表示： ・12時位置に来ている都市（現在地）のローカル時刻 ・分 その他の表示： ・ムーンフェイズ ・24時間表示による24タイムゾーンの時刻（ワールドタイム） ・24タイムゾーンを代表する都市名
プッシュボタン：	タイムゾーンとローカル時刻変更（10時位置、1回押す毎にローカル時刻が1時間進む）
調整ボタン：	ムーンフェイズ調整（2時位置）
認定印：	パテック フィリップ・シール





外 装

- ケース： ラウンド型、18金ホワイトゴールド仕様、ドーム形サファイヤクリスタル、《PATEK PHILIPPE GENEVE 175° Anniversaire 1839 – 2014》の文字を刻印したソリッドゴールド・ケースバック、3気圧防水
- ケース寸法： 直径：39.8 mm
長さ：45.25 mm (ラグ～ラグ)
厚さ：9.81 mm (総厚)
厚さ：9.5 mm (サファイヤクリスタル～ケースバック)
ラグ間隔：21 mm
- 文字盤： 2つの外周リング、中央に大型サイズのムーンフェイズ表示を含む複数の部分から構成
都市表示リング：ブラック・メタル、ホワイト文字
24時間表示リング：メタル、昼夜を異なる色で表示
ムーンフェイズ表示：重ね合わされた2枚のミネラルガラス・ディスクから構成
- 様式化された南十字座を備えた、ローカル時刻を示す18金ホワイトゴールドの時針
18金ホワイトゴールドのリーフ型分針
- バンド： ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド、カラーはブリリアント・ブラック
《PATEK PHILIPPE 1839 – 2014》の文字を刻印した、18金ホワイトゴールド折り畳み式バックル付





技術仕様

パテック フィリップ・ワールドタイム・ムーン7175モデル (婦人用モデル、450個の限定製作)

ムーブメント	キャリバー240 HU LU 超薄型自動巻ムーブメント、ワールドタイム機構、大型サイズのムーンフェイズ表示
直径：	27.5 mm
厚さ：	5.2 mm
部品総数：	270
石数：	35
連続駆動可能時間：	最小38時間、最大48時間
巻上げローター：	単方向巻上げ式22金偏心マイクロローター
テンプ：	Gyromax®
振動数：	21 600 振動 (片道) /時 (3 Hz)
髭ぜんまい：	Spiromax®
髭持ち：	可動式
セッティング機能：	リュウズの2位置 ・押し込んだ位置：巻上げ ・引き出した位置：ローカル時刻の時刻合わせ
表示機能：	指針表示： ・12時位置に来ている都市 (現在地) のローカル時刻 ・分 その他の表示： ・ムーンフェイズ ・24時間表示による24タイムゾーンの時刻 (ワールドタイム) ・24タイムゾーンを代表する都市名
プッシュボタン：	タイムゾーンとローカル時刻変更 (10時位置、1回押す毎にローカル時刻が1時間進む)
調整ボタン：	ムーンフェイズ調整 (2時位置)
認定印：	パテック フィリップ・シール





《報道資料》 ページ 7

外 装

ケース： ラウンド型、18金ローズゴールド仕様、ドーム形サファイヤクリスタル、70個のピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンド付ベゼル（約0.6カラット）、《PATEK PHILIPPE GENEVE 175° Anniversaire 1839 — 2014》の文字を刻印したソリッドゴールド・ケースバック、3気圧防水

ケース寸法： 直径：38 mm
長さ：44 mm（ラグ～ラグ）
厚さ：10.1 mm（総厚）
厚さ：9.36 mm（サファイヤクリスタル～ケースバック）
ラグ間隔：19 mm

文字盤： 2つの外周リング、中央に大型サイズのムーンフェイス表示を含む複数の部分から構成
都市表示リング：ホワイト・メタル、ベージュ文字
24時間表示リング：メタル、昼夜を異なる色で表示
ムーンフェイス表示：重ね合わされた2枚のミネラルガラス・ディスクから構成
様式化された南十字座を備えた、ローカル時刻を示す18金ローズゴールドの時針
18金ローズゴールドのリーフ型分針

バンド： ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド、カラーはブリリアント・ベージュ
《PATEK PHILIPPE 1839 — 2014》の文字を刻印した、18金ローズゴールド・カラトラバ折り畳み式バックル付

